大阪府感染症発生動向調査週報 （速報）

2020年 第44週（10月26日～11月1日）

今週のコメント

～感染症予防の基本～　手洗い、咳エチケットが重要

定点把握感染症

「ヘルパンギーナ　減少」

第44週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は687例であり、前週比8.4%減であった。昨年同週比64.4%減（2019年 第44週1,931例）と少ない状況である。定点あたり報告数の第１位は感染性胃腸炎で以下、 Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナ、突発性発しん、咽頭結膜熱の順で、上位５疾患の定点あたり報告数はそれぞれ 1.81、0.56、0.36、0.36、0.20である。

感染性胃腸炎は前週比5%減の354例で、泉州2.70、大阪市南部2.65、中河内2.50、北河内2.08、大阪市西部1.90であった。

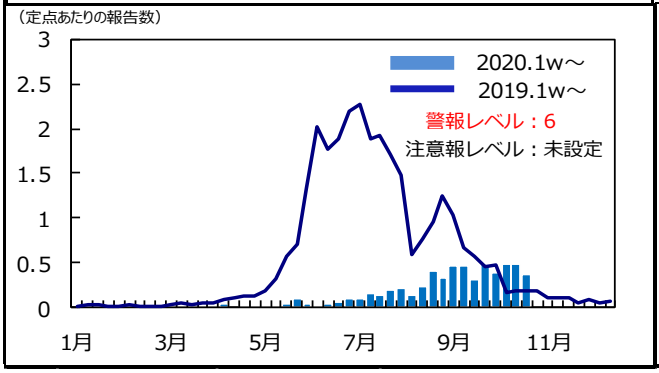
Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎は4%減の109例で、中河内1.25、南河内・泉州0.75、大阪市北部0.64である。

ヘルパンギーナは27%減の71例で、大阪市南部1.53、南河内1.00、三島0.35であった。

咽頭結膜熱は前週比3%増の39例で、大阪市南部0.65、泉州0.40、堺市0.32である。

インフルエンザは1例増の2例であり、昨年同週比98.1%減（2019年 第44週 106例）と少ない状況である。

ヘルパンギーナ



感染性胃腸炎

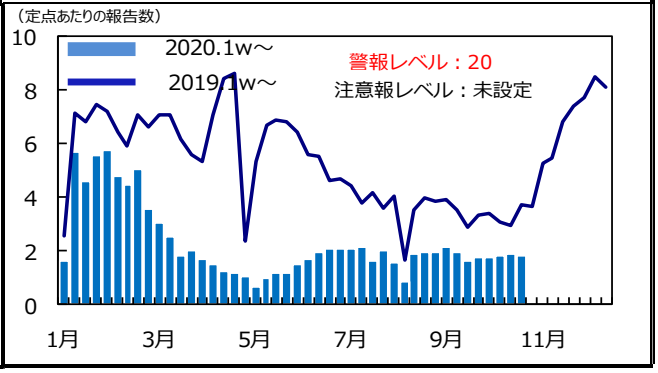


表１．大阪府小児科･眼科定点把握感染症の動向（2020年 第44週10月26日～11月1日）

第44週の順位	第43週の順位	感染症	2020年第44週の定点あたり報告数	前週比増減	2019年第44週の定点あたり報告数	2020年第44週の年齢別患者発生数最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	1.81	5%減	3.59	10-14歳_15%
2	2	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.56	4%減	2.01	４歳_17%
3	3	ヘルパンギーナ	0.36	27%減	0.18	１歳_37%
3	4	突発性発しん	0.36	18%減	0.31	１歳_55%
5	5	咽頭結膜熱	0.20	3%増	0.34	１歳_56%
参考		インフルエンザ（インフルエンザ定点報告疾患）	0.01	100%増	0.35	８歳、20歳以上_50%

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

第44週のコメント

～新型コロナウイルス感染症～　基本的な予防（手洗いや咳エチケットなど）の徹底を

全数把握感染症

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症（COVID-19)は、2019年12月、中華人民共和国湖北省武漢市において確認された。世界保健機関(WHO)は、2020年1月30日に「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」、3月11日に「世界的大流行（パンデミック）」を宣言した。日本では、2月1日に指定・検疫感染症に指定された。

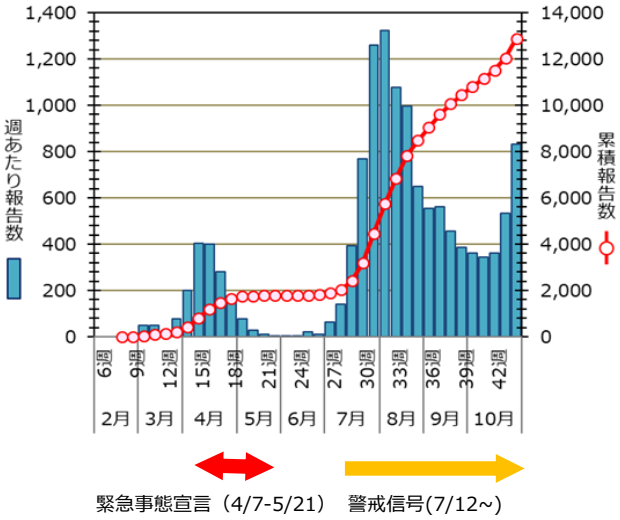
６月中旬以降、報告数が増加し、大阪モデルのモニタリング指標を超えたため、7月12日、警戒信号（黄色）が点灯した。

これまでの知見より、主な感染経路は飛沫・接触感染である。臨床的な特徴として、潜伏期間は1～14日（通常 5～6日）であり、その後、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感冒様症状が1週間前後持続することが多い。一部のものは、呼吸困難等の症状が現れ、肺炎を呈する。発病者の多くは軽症であるが、高齢者や基礎疾患等を有する者は重症化する可能性がある。

感染拡大を防ぐには、手洗い、咳エチケット、3密(密閉、密集、密接)の回避など「新しい生活様式」の実践、感染者の早期探知、封じ込めが重要である。

感染症疫学センターはこちらへ(外部リンク)

新型コロナウイルスに関するQ&A(厚生労働省)



※グラフは大阪府の報道発表の報告数をもとに作成しています。

詳細はリンク先の情報をご覧ください。

表２．大阪府全数報告数（ 2020年 第44週10月26日～11月1日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ＞【週報】発生動向調査＞全数報告　をご覧ください。）

	疾患名 （ ）内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
３類感染症	**腸管出血性大腸菌感染症**	**1**	1								136
４類感染症	**Ｅ型肝炎**	**1**								1	4
５類感染症	**劇症型溶血性レンサ球菌感染症**	**2**				1		1			40
	後天性免疫不全症候群	**2**			1					1	92
	侵襲性肺炎球菌感染症	**4**		1				1		2	92
	水痘（入院例）	**1**			1						10
	梅毒	**5**					1			4	759
	百日咳	**1**						1			105
指定感染症	**新型コロナウイルス感染症**	**830**									12,878
結核 （2020年9月分）	**結核　新登録患者数：122名**　（内　肺・喀痰塗抹陽性　54名） （府内累積報告数　1,101名、内　肺・喀痰塗抹陽性　416名）										

（2020年11月3日　集計分）

新型コロナウイルス感染症の集計は、10月26日から11月1日の大阪府の報道発表の報告数を示しています。

詳細はリンク先の情報をご覧ください。